

受験番号

氏名

「交通・都市計画」は問1～問4までの全4問です。試験問題は2ページあります。それぞれの設問の問題文をよく読み、指示に従って解答してください。他の科目と同じ解答用紙には解答しないでください。解答用紙には解答した問番号がわかるように、解答用紙に記入してください。採点時に問番号がわからない解答は0点となります。解答用紙は、問1と問2で1枚、問3と問4で1枚としてください。

問1 都市計画事業および都市計画制限について、都市計画の3つの柱との関係も含めて説明しなさい。

問2 都市計画区域内のA地区は、住居と農地が混在する地区である。地区内の建物はすべて2階建て以下である。また地区内の道路は狭く、十分な公共スペースも存在しない。用途は無指定である。この地区を戸建て住居のみで構成される市街地として一体的に整備したい。どのような都市計画上の制度を活用すべきか。

- 1) その制度事業名は何か。
- 2) その制度を用いた場合の事業前後の地区の姿を簡単に図示し、同事業において必要な公共用地、事業資金を生み出す原理を、図を用いながら適切な語を用いて説明しなさい。
- 3) 事業後はどのような用途地域を指定すべきか。

受験番号

氏名

問3

- (1) ペリーの近隣住区論について説明しなさい。
- (2) 住宅地における自動車の速度抑制装置を2つ挙げ、それぞれ説明しなさい。

問4

- (1) 道路の縦断勾配と横断勾配についてそれぞれ説明しなさい。
- (2) 合成勾配について説明し、合成勾配が大きくなりすぎるケースを具体的に説明しなさい。
- (3) 緩和曲線について説明し、緩和曲線が必要な箇所を具体的に説明しなさい。